

議会新役員決定

本市議会では、正・副議長など議会の各役員については、申し合わせにより任期を1年とし、6月定例会で改選することにしており、6月8日の本会議の冒頭において、議長・副議長の選挙が行われました。

選挙の結果、議長に伊東正博議員、副議長に大石和久議員が選出されるとともに、議

【議長選挙】	伊東正博議員	27票
【副議長選挙】	大石和久議員	27票



中村聡一郎監査委員
市議会議員3期目
副議長、議会運営委員長、観光厚生常任委員長、一般会計予算等審査特別委員長などを歴任
(かがやく鎌倉を創る会) 台在住 48歳



大石和久副議長
市議会議員3期目
監査委員、議会運営委員会副委員長、建設常任委員会副委員長を歴任
(公明党鎌倉市議会議員団) 城廻在住 51歳



伊東正博議長
市議会議員5期目
議長、議会運営委員長、総務常任委員長、文教常任委員長、建設常任委員長、一般会計予算等審査特別委員長などを歴任
(鎌倉みらい) 鎌倉山在住 64歳

各委員会の委員構成

委 員 (○委員長 ○副委員長)	
総務常任委員会	◎山田 直人 ○太田 治代 中澤 克之 岡田 和則 高野 洋一 安川 健人 池田 実
文教常任委員会	◎小田嶋敏浩 ○石川 敦子 千 一 渡辺 隆 納所 輝次 前川 綾子 高橋 浩司
観光厚生常任委員会	◎飯野 眞毅 ○長嶋 竜弘 西岡 幸子 久坂くにえ 渡邊昌一郎 三宅 真里 岡 和江
建設常任委員会	◎石川 寿美 ○赤松 正博 伊東 正博 中村聡一郎 大石 和久 松中 健治
議会運営委員会	◎池田 実 ○納所 輝次 飯野 眞毅 石川 敦子 高野 洋一 安川 健人 山田 直人 前川 綾子 吉岡 和江 石川 寿美
議会広報委員会	◎長嶋 竜弘 ○西岡 幸子 飯野 眞毅 久坂くにえ 渡邊昌一郎 小田嶋敏浩 太田 治代

議決された主な議案

6月定例会で議決した議案の主な内容は次のとおりです。

条例の一部改正

鎌倉市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険の保険料徴収方法を従来の12カ月間の徴収から、前年の所得が確定する6月から3月までの10カ月間で徴収することに変更するもので、平成24年度から施行するものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

工事請負契約の変更

大船駅西口ペDESTリアンデッキ等整備工事の変更契約

平成21年3月から行っている同工事に関して、道路改良工事の追加、屋根工事の変更、歩行者デッキ防水工事の追加、安全対策費の追加等契約を変更するもので、当初の契約金額に619万8千150円増額し変更後の契約金額を



大船駅西口ペDESTリアンデッキ完成予想図

14億6740万6500円に変更するものです。工事の竣工期限は平成23年9月の予定です。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

大船駅西口公共広場等整備工事の変更契約

平成21年度から行っている同工事に関して、仮設歩道・仮設バス待機場工事の追加、自転車駐輪場の防水工事の追加、支障物件移設による歩車道改修工事の追加等の契約を変更するもので、当初の契約金額に496万6千5千円増額し変更後の契約金額を4億903万5千円に変更するものです。工事の竣工期限は平成23年9月の予定です。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

大船駅西口公共広場完成予想図

大船駅西口公共広場完成予想図

大船駅西口公共広場完成予想図

大船駅西口公共広場完成予想図



大船駅西口公共広場完成予想図

補正予算を可決

◆一般会計(第4号)

歳入歳出いずれも3億2650万円を追加するもので、補正後の総額は568億6550万円となり、主な内容は、議員年金制度廃止に伴う給付費負担金の増額、防災無線の増設、子ども会館・子どもの家・保育園等の災害対策用品購入費の増額、太陽光発電設備設置費補助金の増額、被災者就労に関する資金貸付補助

金の増額等です。

議会では、地方議会議員年金制度廃止に係る負担金については、地方自治体の財政負担が増加することから反対であるとの意見がありました。

が、採決の結果、多数により原案を可決しました。

◆下水道事業特別会計(第1号)

下水道中期ビジョン作成に際し、休会中の下水道運営審議会を開会するための経費として歳入歳出ともに45万9千円を追加するものです。

議会では、総員の賛成により、原案を可決しました。

教育委員会委員

次の方の選任についての議案に同意しました。

下平 久美子氏(西鎌倉在住)

固定資産評価員

次の方の選任についての議案に同意しました。

廣瀬 信氏(市総務部長)

農業委員会委員

次の議員を推薦することに同意しました。

池田 実議員(上町屋在住)

吉岡 和江議員(梶原在住)

石川 寿美議員(台在住)

7月臨時会

市長から臨時会の招集があり、7月4日から8日までの5日間、7月臨時会を開催しました。

7月臨時会には、一般会計補正予算及び下水道事業特別会計予算の2議案が市長から提出されました。

議案の主な内容と審査の結果は次のとおりです。

◆一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出いずれも1050万円を追加するもので、補正後の総額は568億7600万円となり、主な内容は、平成24年度からモデル事業としての実施を予定している戸別収集モデル地区の準備に係る経費、ごみ処理基本計画の見直しに伴うごみ質に対応するための名越クリーンセンター長寿命化計画策定業務委託料、生ごみ処理機の普及に向けた相談員の報酬、鎌倉ごみ行動チームの運営等に要する委託料及び生ごみ資源化施設

一般会計補正予算を否決

◆下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出いずれも1200万円を追加しようとするもの

下水道事業特別会計補正予算を可決

多数の賛成により可決しました。

(決議の内容は3面に掲載)

その後、7月臨時会が開催され、ごみ処理基本計画策定を受け補正予算が提案され、審議を行いました。

今後震災でさまざまな認識を改める必要があり、議会としても高い見識を持ち、議会運営に努めてゆかなければならないと考えております。

(長嶋 竜弘)

議会広報委員会

委員長 長嶋 竜弘

副委員長 西岡 幸子

委員 飯野 眞毅

委員 久坂くにえ

委員 渡邊昌一郎

委員 小田嶋敏浩

委員 太田 治代

全国市議会議長会から10年表彰及び感謝状授与

6月15日に開催された全国市議会議長会第87回定期総会において、千一議員、中村聡一郎議員とともに、議員在職10年の一般表彰を受けました。また、赤松正博議員が議長在職中における建設運輸委員会の委員在職の功績をたたえられ、感謝状を授与されました。



編集後記



焼けつくような暑さが続く毎日でございますが、皆さまにおかれましては、お障りなくお過ごしでしょうか。

東日本大震災の被災者のため、さまざまな復興活動に、多くの鎌倉市民の皆さまが関わっていただいていることには、感謝の気持ちでいっぱい

です。

鎌倉市議会においては、今定例会で、防災についての集中質問が行われました。

今回の地震発生時の対応、予想される大規模地震への対策、被災地支援への対応、放射線の問題など、多くの質疑が行われました。

で、これにより補正後の総額は86億3330万円となり、主な内容は、下水道終末処理場未利用エネルギー利活用検討調査業務委託料の追加をしようとするものです。

議会では、本議案の提出は、今臨時会ではなく次の9月定例会でも間に合うものではな

いかとの意見がありました

が、採決の結果、多数の賛成により原案を可決しました。

決議議案を可決

議員提案による次の議案を審議しました。

◆自然エネルギーを推進し、安定的なごみ処理体制の構築を求めることに関する決議について

多数の賛成により可決しました。

(決議の内容は3面に掲載)

